

平成 24 年 10 月 20 日

各 位

上場会社名 株式会社 ア マ ダ
代 表 者 代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO) 岡 本 満 夫
(コード番号 6113 東証・大証各第一部)
問 合 せ 先 取締役兼常務執行役員財務本部長 山 下 賀 弘
電 話 番 号 0463-96-1111 (代表)

業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）の決定及び 期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において平成24年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	97,000	4,000	5,000	2,500	6.55
今 回 修 正 予 想 (B)	89,500	1,800	2,300	300	0.79
増 減 額 (B－A)	△7,500	△2,200	△2,700	△2,200	
増 減 率 (%)	△7.7	△55.0	△54.0	△88.0	
(御参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	85,807	3,451	2,959	1,350	3.54

(2) 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	215,000	17,000	19,500	12,000	31.43
今 回 修 正 予 想 (B)	193,000	9,200	10,500	5,000	13.10
増 減 額 (B－A)	△22,000	△7,800	△9,000	△7,000	
増 減 率 (%)	△10.2	△45.9	△46.2	△58.3	
(御参考) 前 期 実 績 (平成 24 年 3 月期)	185,539	9,148	10,440	4,643	12.16

(3) 決定及び修正の理由

当社グループを取り巻く経営環境は、欧州の債務問題の長期化、中国をはじめとする新興国市場の経済成長の鈍化などにより世界的に景気減速感が広がる中で、当初の予想よりも厳しい状況で推移しております。

第2四半期連結累計期間の売上高は、日本では東日本大震災からの復興需要を背景に概ね堅調に推移いたしましたが、海外では円高の影響や欧州、中国市場などでの不振が響き、当初の予想を下回る見込みとなりました。

損益面におきまして、売上高の下方修正や為替の影響をカバーすることはできず、当初予想を下回る見通しであります。

また、下期におきまして、引き続き厳しい事業環境が続くことが見込まれますので、通期の業績予想についても見直しを行い、当初の予想を修正しております。

なお、業績予想の前提となる通期の想定為替レートは1米ドル＝79円、1ユーロ＝100円であります。

2. 剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額 (平成 24 年 9 月中間期)	直近の配当予想 (平成 24 年 5 月 10 日公表)	前年中間期実績 (平成 23 年 9 月中間期)
基準日	平成 24 年 9 月 30 日	同 左	平成 23 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	8 円	同 左	6 円
配当金総額	3,054 百万円	—	2,291 百万円
効力発生日	平成 24 年 12 月 6 日	—	平成 23 年 12 月 8 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正内容

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末（中間）	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 8.00	円 銭 8.00	円 銭 16.00
今 回 修 正 予 想	—	4.00	12.00
今 回 決 定	8.00		
前 期 実 績 (平成 24 年 3 月期)	6.00	6.00	12.00

(3) 決定及び修正の理由

当社の配当政策は、安定性、継続性に加え、業績との連動性を高めた成果の配分を行うことを基本方針としており、配当性向に関しては、連結純利益の 30%程度を目処にしております。ただし、不況時その他の業績低水準期におきましては、その時点での資金・財政状況や今後の事業投資予定等を総合的に判断した上で配当金額を決定してまいりたいと考えております。

当期の中間配当につきましては、株主の皆様の日頃の御支援にお応えすべく当初予定どおり1株当たり8円と決定いたしました。ただし、期末配当予想につきましては、上記の基本方針及び今回の業績予想の修正を踏まえ、当初の予想を見直し、年間では前期配当実績と同額の1株当たり12円とすべく、1株当たり8円から4円に修正しております。

(注) 上記の業績及び配当予想数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上